

平成 19 年 11 月 28 日

関係各位

東燃ゼネラル石油株式会社
代表取締役会長兼社長
ディー・ジー・ワスコム
お問合せ先：
エクソンモービル有限会社
広報渉外部
TEL: 03-6713-4400

東燃化学(株)大韓民国における生産設備新設に関する検討を開始
－ 先進的バッテリーセパレーターフィルムの需要拡大に対応 －

東燃ゼネラル石油株式会社の 100%子会社である東燃化学株式会社(以下 東燃化学)は、大韓民国 亀尾市(Gumi City)においてバッテリーセパレーターフィルムの生産設備の建設および操業の実現可能性に関して検討を行うことを決定いたしましたのでお知らせします。

バッテリーセパレーターフィルムは、リチウムイオン電池の主要部品であり、リチウムイオン電池は、携帯電話やラップトップコンピュータなどの様々な機器に使用されています。また、次世代のハイブリッド自動車および電気自動車に最適なバッテリーとしても期待されています。

検討予定の生産設備では、バッテリーメーカーの要望に柔軟に対応すべく、先進的なポリマー技術ならびにプロセス技術を応用したエクソンモービル・ケミカルの新しい技術基盤を採用しバッテリーセパレーターフィルムを生産することを想定しています。これらの新しいフィルム技術は、リチウムイオン電池の出力向上のみならず、安全性ならびに信頼性の向上にも寄与し、より小型軽量の電池の次世代低排出ガス車へ導入促進が期待されます。

本日、慶尚北道(Gyeongsangbuk-Do Province)、亀尾市(Gumi City)の政府関係者および東燃化学は調印式を開催し、東燃化学の生産設備計画に関する覚書に調印いたしました。

覚書には、両者が協力し、ハイブリッド自動車や電気自動車などの様々な用途における先進的なバッテリーシステムを研究することを目的としたバッテリーテストセンターの設立に向け検討を行っていくことも含まれています。

当発表に関する東燃化学 代表取締役社長 D. L. シュスラーのコメントは次の通りです。「本日、慶尚北道 金 寛容(Kim, Kwan-yong) 知事ならびに亀尾市 南 洵鎮(Nam, Yu-jin)市長と共に覚書に調印いたしましたことを大変嬉しく思います。東燃化学の今回の決定は、高い技術に支えられたバッテリーセパレーターフィルムの供給を通して大韓民国において事業を展開したいという我々の強い希望の現れに他なりません。先進的バッテリーセパレーターフィルムの供給を通して次世代のハイブリッド自動車/電気自動車のバッテリーに貢献してまいりたいと思います。」

以上

東燃化学について

エクソンモービルグループの一員である東燃ゼネラル石油株式会社の100%子会社の東燃化学は、リチウムイオン電池向けセパレーターフィルムにおいて世界第2位のメーカーです。詳しくは<http://www.tonengeneral.co.jp/apps/tonengeneral/index.html> をご覧ください。

エクソンモービル・ケミカルについて

エクソンモービル・ケミカルグループ(www.exxonmobilchemical.com)は、技術、製品の品質、顧客サービスにおいて世界のリーダーとしての地位を築いており、石油化学製品の製造や販売を展開しています。

注記:

エクソンモービル・ケミカル及びエクソンモービル・ケミカルグループとは、世界各国で化学品の製造や販売業を行うエクソン モービル コーポレーションの関連会社の全て、またはその一部を総称しています。

東燃化学とは、日本において化学品の製造や販売業を行う東燃ゼネラル石油株式会社の子会社である東燃化学株式会社またはその関連会社の全てもしくはその一部を意味します。